

2018年度

河川維持管理技術者資格試験 論述試験

必須問題

〔注意事項〕

1. 解答用紙にある「試験地」、「受験番号（3枚）」、「あなたが登録した実務経験のうち代表的な河川と管理する機関」をご記入下さい。
2. 解答は、必ず解答用紙の指定された箇所に、指定する字数（1200字）内で作成して下さい。また、解答用紙の欄外の余白には、何も書いてはいけません。
3. 解答用紙への記述は、手書き（HBまたはBを使用）またはWordに直接入力でもかまいませんが、提出はA4判の用紙（片面印刷）に限ります。指定の解答用紙以外で提出した場合は、採点いたしません。（解答用紙は左上をホッチキスで留めて下さい）
4. 説明にどうしても図表の記載が必要な場合は、必要最小限の範囲で可能とします。また、色鉛筆等の使用は可能ですが、採点はモノクロ印刷で行います。
5. 試験問題の内容についての質問にはお答えいたしませんので、ご了承下さい。
6. 解答を記述し、試験当日試験会場へ持参し机の上に置いて下さい。係のものが本人確認の上回収いたします。提出がない場合はその時点で不合格となり、以降の受験ができません。

必須問題

河川の管理、計画の立案、調査・工事の実施に係る実務経験のうち、**維持管理の観点**で取り組んだ事例の中から、一事例について、以下の問いに1200字以内で答えよ。

(1) 背景・課題

実務経験のうち代表的な河川を明記した上で、事例の背景や課題について記述しなさい。

(2) 役割・実施内容

あなたが果たした役割を含め、具体的な取組や実施内容について記述しなさい。

(3) 経験の活用

事例より得られた教訓等から、当該河川や他河川の維持管理の参考となる内容や、あなたのその後の業務遂行に活用されている内容について記述しなさい。